

テレビ放送のご案内です！

## 「障害者と戦争」を考えるシリーズ NHK Eテレで放送

～JD 藤井代表、連日出演！～

藤井克徳 JD代表がドイツでの取材などを重ねたT4(ティーフォー)作戦(障害者の大量虐殺)、1人の盲人(パパ・ヴァイト)の勇敢な行動について紹介します。

☆「なぜ私たちの仲間は大量虐殺されたのか—ナチス時代のドイツと今」(仮)

8月25日(火)午後8時より(再放送9月1日(火)午後1時5分より)

☆「私たちは何を学べるのか?—ある盲人作業所ナチスとの戦い」(仮)

8月26日(水)午後8時より(再放送9月2日(水)午後1時5分より)

藤井代表の調査取材の様子が、NHKのEテレで8月25日(火)、26日(水)の2夜にわたり放送されます。ドイツのナチス政権下で行われた障害者抹殺計画は、ドイツ国内でもユダヤ人のホロコーストと同様には語られてはきませんでした。

5年前、ドイツ精神医学精神療法神経学会が長年の沈黙を破り、自分たち医師が患者殺害に関わったことを謝罪したのを機に、真実に向き合う動きが始まりました。

なぜ、これだけ多くの障害者が殺害されたのか、誰も止めなかったのか—、そしてなぜ、これまで被害者2の遺族も沈黙してきたのか・・・。

1日目(8月25日)の放送では、当時のドイツと今のあり方、日本を見つめ、歴史を繰り返さないために何が必要かを考えます。2日目(8月26日)は、自身も視覚障害者であったオットー・ヴァイトに焦点を当てます。ヴァイトは、運営していた作業所で、当時迫害されていたユダヤ人や障害のある人たちを積極的に雇い、命がけでナチスから守りました。いまに生きる私たちは、彼から何を学ぶことができ、何を学ぶべきなのか。障害当事者リーダーたちとの時空を超えた対話で、ヴァイトを見つめ直します。(NHKハートネットのウェブより)

★番組をご覧になっての感想をお送りください。今後の障害関連番組につながっていきます。

感想ご意見の送信先 <https://www.nhk.or.jp/heart-net/form/mail.html>

FAX 03-3465-8010

電話 03-3465-1111 (NHK代表)

### JDサマースクール2015「戦後70年と障害者」でも話題提供されます！

わたしたちには聴こえます！戦争の足音が…障害者のしあわせと平和を守ることを一つにして-

2015年8月28日(金) 午後1時～5時

◆【基調講演】沖縄戦の心の傷が今に問うもの 蟻塚亮二

◆ 平和を語りつなぐパネルディスカッション

コーディネーター：藤井克徳 アドバイザー：蟻塚亮二

パネリスト：戦争体験障害者

水野ミサ(聴覚障害) 藤野高明(視覚および肢体障害) 松本昌介(軽度肢体障害)

★資料代500円 要約筆記、手話通訳あり

★ホームページ <http://www.jdnet.gr.jp/event/2015/150828.html>

★お申込み先：日本障害者協議会(JD)事務局 〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1

電話 03-5287-2346 FAX 03-5287-2347